



連携校の間に絆生まれる

International Science Forum
DAY 3

▲▼TAP7の学生たちは彦根城とその周辺での観光を満喫した。



速報新聞

キマグレ

発行所
彦根東高等学校

新聞部

彦根市金亀町4番7号



24日の午前、本校1年1組の生徒達と海外連携校の生徒たちは彦根城や玄宮園、キャッスルロードを散策

3月23日、国内外の連携校・計7校が参加した国際フォーラムは無事閉幕した。

3月24日は来日した連携校の生徒が終業式に参加し、その後交流会が行われた。お別れ会や部活動体験も行われ、連携校生徒たちの来日の思い出を彩った。

した。来日した生徒たちは日本の城下町の風景を楽しんだ。

お別れ会では、生徒たちは食事や会話を楽しんだ。



にやんもお別れ会に参加し、記念写真の撮影などが行われた。ぎんにやんが訪れると「かわいい」という声が上がった。午後には箏曲部や茶道部、弓道部の活動を体験した。

KKSHS生の Samuelson

さんは「私にとって、彦根東国際サイエンスフォーラムは私が今まで経験した中で最高の体験の一つとなるだろうと



▲ Samuelsonさんは研究発表でも重要な役割を果たした。

3日目(3月24日)

10:40	交流会
12:10	お別れ会
13:45	部活動体験
14:45	解散・見送り

思う。私は新しくたくさんの友人と出会えたし、是非また彦根東高校に訪れたい」と話された。



▲各部活の部員たちは海外連携校の生徒たちを思い思いにもてなした。